

令和8年5月9日

令和8年度 学校教育説明会

川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室

Gemini

Gemini パイロット自治体プログラム
川崎市立稲田小学校

2024.5.9

Go, go for Education

令和8年度

教育目標及び経営方針について

校長 青木 あゆ子

これからの子どもたちを取り巻く状況

社会の不確実性が高まり、変化の先行を見通すことが難しくなっている

現在私たちは、さまざまな社会的状況に直面しています。また、デジタル技術等が絶え間なく発展する時代を生きています。

「人生100年時代」を生き抜く

子どもたちをはじめ、これからの社会を生きていく人たちは社会の変化に対応しながら「人生100年時代」を生きていくことになります。

国では新しい学習内容の論議が進められている

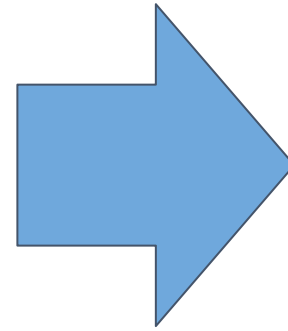
現在、これからの時代にふさわしい学習指導要領のあり方についての論議が進められています。

ボーリングの時代 から カーリングの時代 へ

昭和・平成時代の
教育

令和の日本型教育

個人の力を
重視



集団での**解決**
力の**育成**

学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力

①学校現場における人間中心の利活用

人間中心の原則



- 生成AIを人間の能力を補助、拡張し、可能性を広げてくれる有用な道具になり得るものと捉えるべきである。その上で、出力はあくまでも「参考の一つである」ことを認識するとともに、リスクや懸念を踏まえつつ、最後は人間が判断し、責任を持つことが重要である。

児童生徒の学びと生成AI



- 学習指導要領に示す資質・能力の育成に寄与するか、教育活動の目的を達成する観点から効果的であるかを吟味した上で利活用するべきであり、生成AIを利活用することが目的であってはならない。

教師の役割と生成AI



- 指導計画や学習環境の設定、丁寧な見取りと支援といった、学びの専門職としての教師の役割は、より重要なものになる。
- 生成AIの仕組みや特徴を理解するなど、教師には一定のAIリテラシーを身に付けることが求められる。

②生成AIの存在を踏まえた情報活用能力の育成強化

学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力



- 学習指導要領では、「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力として位置付け、情報を主体的に捉え、活用すること、情報技術を学習や日常生活に活用できるようにすることの重要性を強調している。
- 各学校においては、教科等横断的な視点からの教育課程の編成を通じて、各教科等の学習の過程における指導の中で情報活用能力を育成することが期待される。

情報活用能力の育成強化



- 生成AIの仕組みの理解、学びに生かしていく視点、近い将来生成AIを使いこなすための力を、各教科等の中において意識的に育てていく姿勢は重要である。
- 生成AIが社会生活に組み込まれていくことを念頭に、発達の段階等を踏まえつつ、情報モラルを含む情報活用能力の育成を充実させていくことが必要である。

学校教育目標 (めざす子ども像)

い

いろいろな考えを認めてともに学び、進んで自ら追究する子

多様な考えを学ぶことに楽しさを見出し、自他の学びを最後まで追究し、協働して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子

な

なかまを大切にし、自分を守り、明るい未来を描く元気な子

互いの個性を尊重し未来に希望をもち、健康で安全な生活習慣を身につけ、まわりを元気づける強い意志を持つ子

だ

大好きなふるさとを守り、愛する心やさしい子

地域への勤労や奉仕、助け合いに喜びを感じる、思いやりのある子

めざす子ども像に向けて

い

いろいろな考えを認めてともに学び、進んで自ら追究する子

多様な考えを学ぶことに楽しさを見出し、自他の学びを最後まで追究し、協働して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子



多様な考えを交流をするGIGA端末活用

共通の課題をみんなで解決

めざす子ども像に向けて

な

なかまを大切にし、自分を守り、明るい未来を描く元気な子

互いの個性を尊重し未来に希望をもち、健康で安全な生活習慣を身につけ、まわりを元気づける強い意志を持つ子



園児との交流学习



防火扉を閉めて避難訓練



運動委員会主催のスポーツ大会

めざす子ども像に向けて

だ

大好きなふるさとを守り、愛する心やさしい子

地域への勤労や奉仕、助け合いに喜びを感じる、思いやりのある子



3年生の二ヶ領用水清掃



5年生のSDGs学習



6年生の校外清掃

かわさき教育プラン 「一人ひとりが輝き、共に未来をつくる」

～集団の知識・技能による問題解決力の育成～

読み取る・伝える

調べる・集める

考える・判断する・表現する

体験する・経験する

信頼する・思いやる・想像する

大きな地震が起きたら？その時に向けての話し合いを

🗨️ 登下校中の判断

どこから家へ戻り、どこから学校へ向かうか

🗨️ 交通機関が止まったら

電車が止まって帰れない時の行動ルール

✓ 二次災害への備え

津波や液状化が発生した時の避難場所

✓ 一人の時の行動

公園や習い事の行き帰りに被災したら

休みの日も 早寝・早起き・朝ご飯

※ 一度くずれた生活リズムをもどすには、5日間かかります

今年度のお知らせ

① 校舎の大規模修繕

- 外壁塗装
- 窓枠変更
- 電球のLED化
- 屋上防水加工

② 生成Ai活用推進

・文部科学省 リーディング
DXスクール事業指定校

(生成AIパイロット校)

・川崎市 GIGAスクール
構想推進協力校

～市内の教員に向けた
授業公開～

③ 修学旅行の変更

令和9年度より

日光修学旅行専用列車は
川崎駅発となります。

今年度の教育活動の取り組み

①カリキュラム編成

今年度の時程(左:前期、右:後期)

学年	1年		2年		3年	4年	5年	6年		た
月	4		4	5	5	5(ク)	5(ク委)	5(ク委)		5
火	5		5		6	6	6	6		5
水	4		4		5	5	5	5		4
木	5		5		5	6	6	6		5
金	4	5	5		5	5	5	5	6	5
計	22	23	23	24	26	27(28)	27(28)	27(28)	28(29)	24

★主に各学年の6時間目の授業を減らし、学習の効率を上げることで、充実した学びの機会を目指します。

①カリキュラム編成

【夏の異常な暑さを考慮した年間計画】

- 運動会を秋に開催
- 夏休みを増やし、冬休みを減らす
- 体育のカリキュラムの見直し

★1年間の授業日数・時間を減らすことなく、
子どもたちが集中して学習に取り組める
ように、工夫してカリキュラムを作成しています

①カリキュラム編成

【家庭と学校の切れ目のない連携】

○月1回程度、子どもたちの様子を見たり、
聞いたりできる機会の創出

月	4	5	6	7	9	10	12	1	2
行事	個人面談	土曜参観 学校教育説明会	参観 懇談会	個人面談	土曜参観	運動会	個人面談	参観 教育相談日	懇談会

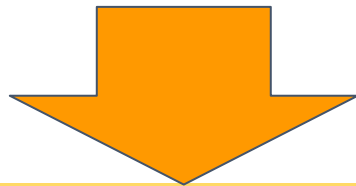
②校外学習について

物価高やバス運転手不足など昨今の社会的状況をふまえて、、、

校外学習の精選

体験と学習のつながり

バス代キャンセル規定
前日、当日欠席⇒返金なし
2日前まで⇒返金



体験したことが授業につながり、身になる

子どもたちにとって価値ある経験を

2. 児童部会の取り組み

【児童部会の役割】

①児童会の組織づくり

朝会・集会など

②異学年交流

★委員会活動・クラブ活動

★異学年・たんぽぽの児童との交流

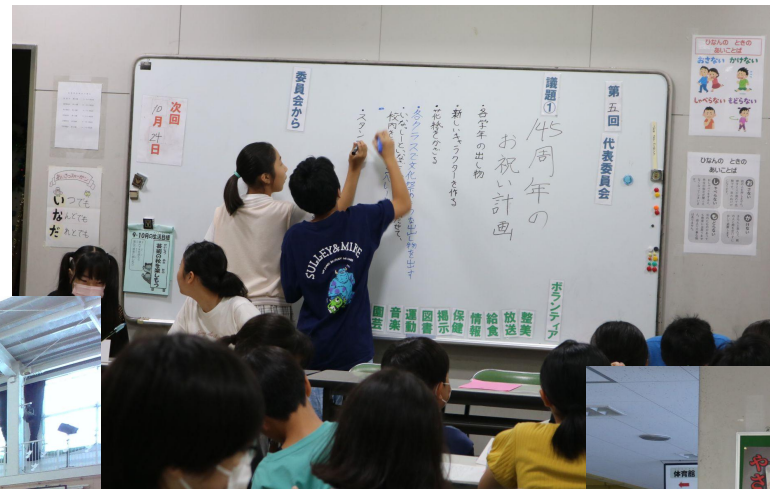
③学校行事への協力

1年生を迎える会・運動会・6年生を送る会など

2. 児童部会の取り組み

【今年度の主な活動】

★集会・クラブ・委員会・異学年交流・
かわさきTEKTEKなど



年間スローガン

進

ん

で



チ

ヤ

レ

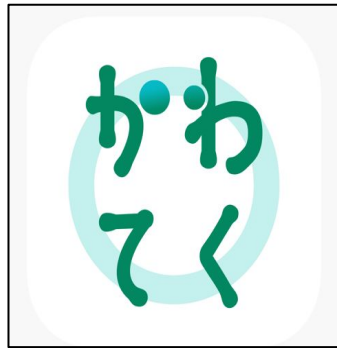
ン

シ

2. 児童部会の取り組み

【今年度の主な活動】

★かわさきTEKTEK



購入品

令和5年度は、スポットクーラー
令和6年度は、カード・ボードゲーム



代表委員会で、子どもたちが学校に必要なものを考えて、購入します

3. 研究推進部会の取り組み

①研究推進とは

②今年度の取り組み

学校教育目標に沿って、「よりよい学校にしていきたい！」という思いをテーマにし、授業を通して学校全体で進むこと

昨年度より

昨年度までの課題と、今年度の児童の様子から、テーマの設定

1年間を通して学校全体で実践・チェックの繰り返し

年度終わりに評価

来年度に向けて改善

来年度へ

今年度の取り組み

自ら考えたことを 進んで表現する子
～言葉と出会う・学びを楽しむ・他者とかかわ
る～

言葉と出会う

学びを楽しむ

他者と関わる

今年度は、特に「学びを楽しむ」ことに重点を置きます。

具体的な姿

- △授業でクイズをしたから楽しかった!
- △課題を受け取り、取り組んで終わり
- △言われたこと以外はやらない



- 「〇〇を行ったから、今度はこれをやってみたい!」
- 「あれ? どういうことだろう、もっと考えてみたいな。」
- 自ら学習の計画をたて、それぞれがゴールに向かって進んでいく

国語の学習を通して

学びを楽しむ＝「主体性を高める」

自ら課題を見つけたり、粘り強く取り組むことに楽しさを見つける子どもたちにしていきたい!

学校全体の取り組み

教科書に意図的な
線を引く習慣を！

朝読書の時間、
よみよみタイムで、
色々な先生の読み聞
かせにより、本への
興味がアップ！

モジュールの時間
もっと言葉で楽しん
でもらうために、言
葉遊びを行う！

全学年共通して行うことで
学校全体で意識を高めていく！

4. 教育課程部会の取り組み

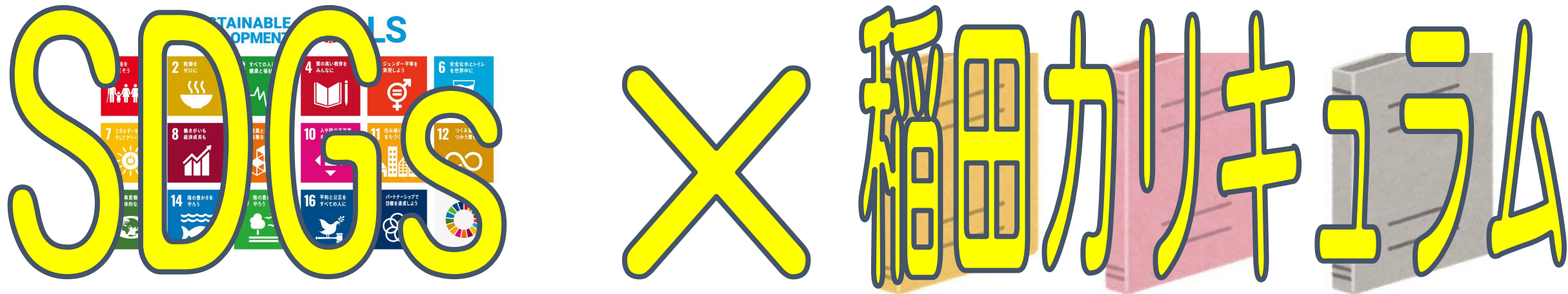
【教育課程部会の役割】

- ①SDGsを意識したカリキュラムマネジメント
- ②各種調査の分析に基づく教育活動の改善
- ③情報教育の充実



①SDGsを意識したカリキュラムマネジメント

【目的】 持続可能な世界へ向けて自分たちにできること考え、行動する力を育む



【内容】

各学年のカリキュラムの中でSDGsの取り組みとコラボレーションできるものの検討し、実践を積み重ねていく

②各種調査の分析に基づく教育活動の改善



【目的】

各種調査の分析結果を校内で共有し、教育活動の改善につなげる

【内容】

- ・ 学習状況調査
- ・ 情報活用能力

などの分析

③情報教育の充実

【目的】

子どもたちが安心して、GIGA端末を効果的に使い、学びを深められるようにする

【内容】

- ルールの確立
- 情報モラル教育の実施
- 職員研修 など



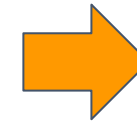
5. 子ども支援部会の取り組み

【子ども支援部会の役割】

- ① 子どもたちが安心して学校生活を送れるような環境の整備

《重点》 いじめ防止への取り組み

《重点》 稲田小のきまりの徹底



学校ウェブサイト
に基本方針やきまりを掲載

- ② 子どもたちのニーズに応じたサポート体制の充実
- 《重点》 個別学習室「パレットルーム」の整備



パレットルーム

個別学習室について

名前の由来

パレットルームは、子どもたち
それぞれの固有の色を大切にし、
混ぜ合わせて新しい人間関係づくりを
する場にしたいという願いで作られま
した。

教室の場所



令和8年度は
3階に設置

パレットルーム

①自分のペースで学習できる所

②静かに気持ちを落ち着かせる所

※使う前には、担任の先生とおうちの方に相談します。

パレットルーム

【利用状況】

●週1回 45分間の個別学習

28名(1年2名 2年3名 3年5名

4年3名 5年9名 6年6名)

●別室登校 10名程度(教室に戻れた児童含む)

●学習フォロー 10名程度

●クールダウン 随時対応

パレットルーム



先生と学習するスペース

パレットルーム



一人で学習するスペース

パレツトルーム



静かに休憩するスペース

パレットルーム

【基本の使い方】

- ①登校したらランドセルは自分の教室に置きに行こう
- ②担任の先生と「今日の予定シート」を確認しよう
- ③パレットルームが使えるのは、8:45からです

パレットルーム

利用児童の声

- ・とても居心地がよい
- ・わからない問題を一緒に考えてくれる先生がいる
- ・勉強しやすい
- ・自分のペースで勉強ができるようにしてくれる
- ・パレットにいてることで友達ができた

パレットルーム

パレットルームのよさ

- ・学校教育目標 い・な・だ の「な」
なかまを大切にし、自分を守り
明るい未来を描く元気な子
を育成するための場となっている
- ・不登校の予防になっている

6. 教育相談について

【支援教育コーディネーターの役割】

- ①児童指導 ②特別支援教育の推進 ③教育相談

《教育相談の充実》 学校巡回カウンセラーの活用

保護者の方と一緒にサポート方法を考えていきます

少しでも心配なことがありましたらご相談ください

7・中央支援学校稲田分教室の取り組み

【交流及び共同学習】でめざす子ども像

- お互いを知ろうとし、理解しようとする子
- お互いの存在を認め、ともに助け合い支え合おうとする子
- 様々な人間同士が共に生きる社会の理解を深められる子
- 生活経験を広げ集団への適応力を高め、
主体的に参加しようとする子
- ともに学び人と人とのふれあいを大切にし、援助を受けつつも自らの人生選択をし、決定しようとする子

こんな場面で交流します

- 入学式、卒業式、運動会等の行事
- 全校集会
- 学年や学級の集会
- 交流清掃
- 遠足
- クラブ活動
- 日常の交流



小学校と支援学校が併設されている特色を生かした
豊かな関わりをめざしています

令和8年5月9日

令和8年度 学校教育説明会

川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室

Gemini

Gemini びびりロボット学習プログラム

Go up for Education